

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	ごえん		公表日		2024年 11月 11日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	4	・死角になりやすい所がある為、各部屋に必ずスタッフががいるようにしています。	・部屋の中を区切った場合体を動かすスペースが無い為、広さ、部屋数がもう少しあればよいと感じています ・死角になる場所があるため全体の把握が難しい
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	4	・子供の特性や活動内容に応じ、人員配置よりも多く配置するようにしています	・個別対応が必要な児童が複数いる場合、配置数ではなく見守る目が不十分な時があります
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	2	無回答 1 ・床面は全体にマットが敷いてあり、子どもに危険が及ばないように配慮しています	・年齢に合ったテーブル、椅子等が特に未就学児には正しく座れるように必要だと思います
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	6	無回答 1 ・毎日、掃除やアルコール消毒を行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	1	無回答 1 ・お昼寝時、複数名ではお昼寝できない子供もいる為、個室でマンツーマンでお昼寝できるようにしています。お昼寝しない子供に関しては、机上活動等静的な活動に取り組む時間としています。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10	1	・目標に対しての振り返りをパート職員を含む全職員で行っています	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0	・運営方針などにおいて保護者の意向を求めるところもあります。また、事業所評価は年1回実施し、事業所のホームページ等で公開し	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0	・月に1度ミーティングを行い業務改善を図っています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	4	無回答 1 ・現在行えていません。業務改善・質の向上を図る為にも第三者評価等を行うよう努めています。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	1	・業務所内では月1、2回の研修を行っており、外部研修も重荷正職員が積極的に参加しています	・法人内は未実施
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	1	・ホワイトボードに活動時間と担当職員を書き、朝礼で確認しています。	・作成はしているものの、公表は準備中の状態です
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	11	0	・各専門職種がアセスメントを行い、客観的に分析した結果を踏まえて職員へ助言をしています。本人・保護者のニーズに関しては、家族支援を行い、前回計画の評価を踏まえて聴取、反映を心掛けています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	1	・子どもたちの日々の様子を職員間で共有し、課題に応じた支援方法をチームで検討しています。	
	14	児童発達支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	1	・職員間で支援計画に沿った支援を行えるよう声掛けを行っています	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11	0	・標準化されたアセスメントツールや、専門職種が作成したアセスメントシートを使用しています。また、定期的な身体測定を実施しています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0	無回答 1 ・児童発達支援ガイドラインに基づき、支援内容を設定しています	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	1	無回答 1 ・月に1度活動内容を話し合う機会を設けています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	無回答 1 ・活動ごとの担当者を毎日決め、各々が工夫して活動内容を考えています	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10	0	無回答 1 ・個別活動と集団活動を組み合わせ、状況に応じ対応しています	

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	2	無回答1 ・朝礼時に役割の分担や注意事項の確認をしています	
	21	支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	0	無回答1 ・終礼時に情報共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	0	無回答1 ・支援記録を残し変化や気付いた点は記録だけでなく口頭にて伝えています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0	無回答1 ・定期的にモニタリングを行い個別計画の作成をしています。現在、週に1回ケースカンファを開催し妥当性を職員間で検討しています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	10	0	無回答1 ・サービス担当者会議には児童発達支援管理者が参加しています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	無回答3 ・事業所で出来る範囲のところまでは対応させて頂いています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0	無回答1 併行利用を勧めており、現在の利用児は全て幼稚園や保育園、他事業所との併行利用となっています。定期的に相談支援を中心とした会議を開き、就学後を見据えた支援を心がけています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0	無回答1 ・情報提供を行うと共に、就学相談や学校見学に同行することもあります。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	2	無回答6 ・児童の課題や療育についての情報を共有し、必要に応じて助言を受けています。また、定期的な研修への参加も行っています。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	9	無回答2 ・高齢者施設への訪問交流を行っている	
保護者への説明等	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	0	・送迎時に情報共有を図っています。保育園等への送迎で保護者と会えない児に関しては連絡帳やメールにて状況を報告しています	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	6	無回答2 ・帰り時間などで、相談等あった場合には、専門職種が専門的な観点から行うことがあります。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	1	・運営事項、支援の内容、利用者負担については主に契約時に説明を行っています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0	無回答1 ・契約時に本人や保護者のニーズをお聞きし、それに基づいた支援を考案しています。また、新たなニーズがあれば、都度合う支援を考案しています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10	0	無回答1 ・支援内容の説明を行い、同意していただいた上で署名してもらっています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	無回答1 ・日常にお話しする機会を作ると共に、半年に1回以上まとまった時間を取り、家族支援を行っています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	9	無回答2 ・支援内容の説明を行い、同意して頂いた上で署名を頂いています。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	0	・関係者から聞き取りを行い、迅速かつ適切に対応しています	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	2	無回答2 ・HPで活動の様子を写真と一緒にアップしています。また、プライバシーの観点から個別での報告も行っています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11	0	・契約の段階で、予め情報の取り扱いについては注意点を確認し、情報の取り扱いに対しては十分に注意を行っています。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	0	・言葉での理解が難しい場合には絵や文字を使う等特性に応じた伝え方を心掛けています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	9	無回答1 ・地域住民と関わる機会は少ないです。	

非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	4	無回答2 ・マニュアルの策定はしています。今後も保護者への周知を積極的にしていきます。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	3	無回答2 ・BCPは策定しており、定期的に避難訓練等も実施しています。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11	0	・薬等の必要な子どもの保護者より、状況を共有し確認しています。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	0	無回答1 ・ごはんからの食事の提供は行っておらず、食事を摂る子どもに関しては持参をお願いしています。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	2	無回答1 ・安全計画に基づいて研修や訓練を行っています。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0	無回答2 ・契約時、面談時に非常時の対応について説明を行っています。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0	無回答1 ・終礼時にヒヤリハットの報告を行い情報共有しています。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	無回答2 ・外部で行っている虐待防止の研修を受けた職員が、事業所内で研修を行い情報共有しています。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	9	0	無回答2 ・事業所のミーティングで検討し、必要時には部門ミーティング、適正委員会にて検討してもらおうようにしています。